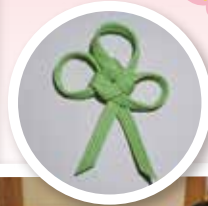


# ほのぼの

第  
85  
号



## 地域 サロン活動

## サロンのかたちはさまざま できることから始めよう!

「コロナだからやる? やめとく?・・・」ではなく、「なぜ地域サロン活動があるのか」活動の原点を振りかえり、この冬元気に地域サロンが動きはじめました。

感染症対策を施した個別訪問に活動を切换え、気もちのこもった手紙とともに、季節のカードやお弁当、菓子、おはぎ、シトラスリボンなどが配られました。

久しぶりの訪問に会話が弾み「行き会えてうれしいよ」「元気な顔を見ることができて安心した」などの声が寄せられ、ボランティアさんからも「訪問して良かった」と、喜びの声が聞かれました。

サロン活動は、『できることから始めよう』を合言葉に、新たな活動を展開しながら、マスクを外した寄り合いができる日を楽しみにしています。

# 令和3年度朝日村社会福祉協議会 事業計画と予算

～ 地域住民とともに歩む社会福祉協議会をめざして ～

## 基本目標

- 地域を支える「こころ」の再発見
- 助け合い・支え合いの仕組みづくり
- 安心して暮らすための生活支援、相談支援の充実
- 心のこもったきめ細やかな介護サービスの提供



3月に開催された理事会・評議員会において、令和3年度事業計画及び予算が承認されました。誰もが住み慣れた家庭や地域で、その人らしい暮らしができる社会の創造を目指し、人のつながりや地域力を高めるための事業、専門職による相談支援事業、本人やご家族に寄り添った安心安全な介護サービスの提供などに取り組んでまいります。

また、引き続き全ての事業において新型コロナウイルス感染予防への対策をしっかりと実施していきます。

社会福祉協議会が行う各種事業へのご参加、ご利用をお待ちしています。

## 主な事業（抜粋）

### 【地域福祉事業】

- ボランティア活動の基盤整備と活動支援
- 福祉や生活に関する相談、支援事業
- 人のつながりや支え合いの仕組みづくりを目的とした各種事業
- シニア世代の活躍を促進する事業
- 災害への備えや意識啓発のための事業
- 世代間交流や福祉体験・福祉学習の推進など

### 【村からの受託事業】

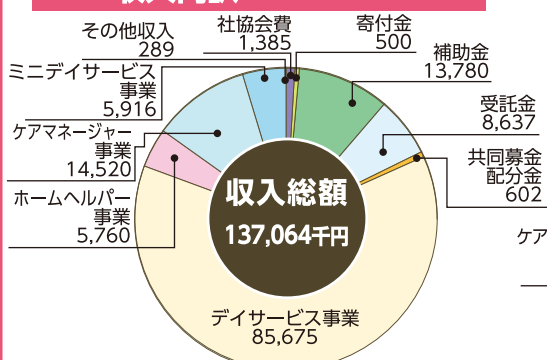
- 健康づくり、介護予防事業など4事業（講座の企画開催、送迎事業、生活支援など）

### 【介護サービス事業】

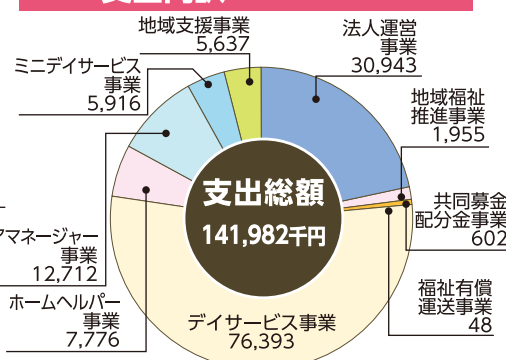
- デイサービス事業  
利用者や家族のニーズに応え、機能訓練や認知症ケアにも積極的に取り組みます。
- ホームヘルプサービス事業  
利用者それぞれの生活習慣や生活環境に合わせ、気持ちに寄り添った支援を行います。
- ケアマネージャー事業  
利用者の生活を総合的に捉え、関係者と連携しながら適切な介護計画を提供します。
- ミニデイサービス事業  
多彩なプログラムを通し、暮らしに必要な心身機能を維持できるよう支援します。

## 令和3年度一般会計予算

### 収入内訳（単位：千円）



### 支出内訳（単位：千円）



### \* 支出経費の使途別内訳

人件費	105,018千円
事務・事業費	30,024千円
助成金	981千円
リース債務の返済	1,679千円
積立金	828千円
その他	3,452千円

※収入の不足分は前期末支払資金残高（前年度繰越金）を充当します。



コロナ時代の  
新たな取組み

## ボランティア活動

# ～今わたしたちにできること～

私たちが経験したことのない脅威と隣り合わせに暮らす中、これほど人と会うことを躊躇ちゅうちよしなければならぬ時代があったでしょうか？

けれども、こうした時だからこそ地域の皆さんの「つながり」や「地域づくり」への営みを途切れさせないよう、感染リスクを避けながら新たな形での試みが始まっています。

### ボランティア連絡協議会

訪問活動がほぼ中止となった今年度、ボランティア通信の発行と、会員による新聞紙とタオル集め活動を行い、新聞紙 111.7kg・タオル 44.2kg を福祉施設へ寄付をしました。



### Zoomを使ったあさひ有償生活支援サービス「いいせ」研修

朝日村と長和町、麻績村、松本市四賀地区の4地区で地域づくりに取り組んでいる皆さんとインターネット回線を利用したテレビ画面を共有し、信州大学 井上信宏教授と共に研修会を開催しました。



### 地域サロン活動

地域サロンは  
個別訪問で  
声をかける



お茶会に代わり、手紙とともにお弁当、菓子やおはぎ、シトラスリボンなどを添えて「元気？ 何してる？」と声をかけ合いました。



### 研修会はZoomを活用



講師は、大阪からインターネットを通じて配信。スクリーンを通した呼びかけに答えながら「コロナの正しい理解とこれからの地域づくり」について学びました。

### 災害ボランティア講座 開催されました。

#### 「あの日・あの時 伝えておきたい私の記憶」 ～台風19号千曲川決壊 被災住民の声～

長野市津野 妙笑寺住職夫人の笹井妙音さんを講師に迎え、千曲川の決壊により被災された当時の体験談や、復旧に大勢のボランティアのチカラが「有り難い」という話を伺いました。

笹井さんは「被災して分かったのは『助けてください』を発信することの大切さ。多くの物を失ったが、たくさんの人の優しさで温かい思いをいただいた。『してもらう』から『自分たちも参加して一緒にやろう』に地域が変わってきた」と話されました。

朝日社協では今後も防災減災への意識を高めていく取り組みを展開していきます。皆様、お誘いあつてご参加ください。



# 赤い羽根共同募金へのご協力、ありがとうございました

昨年10月1日から全国一斉に行われた令和2年度赤い羽根共同募金運動には、村民・企業の皆様から多くの募金をお寄せいただきました。

募金をいただいた皆様、取りまとめをいただいた地区長さんなど、お力添えを賜りましたすべてのの方々にあらためてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

お寄せいただいた募金は、地域での福祉活動に使わせていただきます。



**令和2年度  
募金総額 844,330円**

○戸別募金	806,493円
○募金箱等	2,837円
○企業募金(順不同)	
鉢盛自動車整備工場 様	10,000円
三村木工有限会社 様	5,000円
清沢土建株式会社 様	5,000円
カンロ株式会社朝日工場 様	5,000円
株式会社ARC東京堂 様	5,000円
○期間外募金(前年度からの預り)	5,000円



一人暮らし高齢者等の皆さんへ、  
おいしい料理をお届けしました。  
(ふれあい料理配食事業)



## ～募金の使いみち～ (令和3年度事業予定)

- ①長野県内(広域)での福祉事業に 229,000円
- ②朝日村内での福祉事業に 615,330円

### 高齢者への支援 184,330円

- ・一人暮らし高齢者等へのふれあい料理配食事業

### 子どもたちのために 80,000円

- ・保育園での観劇会
- ・小学校PTA講演会

### 障がいのある方々への支援 243,000円

- ・当事者団体、グループへの活動助成
- ・障がい者社会参加(希望の旅)事業

### その他地域での活動に 108,000円

- ・ボランティア活動や家庭介護の支援(研修会の開催等)
- ・地域で活動するグループ、団体への活動助成

## 福祉サービスの苦情解決に関する委員会が開催されました。

令和3年2月26日に福祉サービスの苦情解決に関する委員会が開催され、この1年間にお寄せいただいたご意見や苦情等の対応について、報告・検討を行いました。

今後ご意見や苦情等には丁寧に対応し、サービスの向上を目指してまいります。



## 令和2年度 苦情解決結果報告書

事業名	意見・苦情等の内容	対応策
通所介護事業 (デイサービス) 1件	自宅と施設における 介護方法の統一	自宅における介護方法を再度確認のうえ、家族と話し合い施設での介護方法を見直しました。
訪問介護事業 (ホームヘルパー) 1件	派遣されたヘルパーによる サービス内容の差異	ヘルパー間で利用世帯の状況やサービス内容・手順をきめ細かく共有するとともに、訪問後の引継ぎを徹底しました。
居宅介護支援事業 (ケアマネジャー) 1件	他機関へ利用者の個人情報収集 する際の家族への報告及び同意	事故等のトラブルが発生した時は、まずご家族に報告するとともに、医療機関等へ個人情報等をするにあたっては、家族の同意を得ることを徹底しました。
通所型サービスA事業 (ミニデイ) 1件	コロナ禍における利用者のマスク 着用等感染予防対策の徹底	ミニデイやデイサービスにおいて、改めて利用者及び職員の感染予防対策の徹底を確認し、マスクについては利用者の状況に応じできるだけ着用することにしました。

本会の福祉サービスに関するご意見や苦情等は、本会のほか苦情解決委員会の第三者委員(上條一雄さん、塩原二三恵さん、上條辰宏さん)にお申し出いただくこともできます。



# デイサービスでのひとこま

デイサービス  
かたくりの里  
一番のゴ長寿



りんご  
風呂の日

真っ赤なりんご  
を湯船に浮かべ  
気持ち良さそう



毎年恒例のお菜漬けを  
手際よく作っています

お菜漬け



元気いっぱい100歳  
三村シメ様へ職員より  
メッセージ色紙を  
プレゼント

## えべやミニデイの様子



クリスマス会 民謡と古関裕而メロディに酔いしれる!



簡単! けん玉づくり



自然に立ち上がる!

## 恒例! 節分 恵方巻 まるかじり

美味しい!



願う!



健康長寿!  
コロナ退散!



鬼滅の豆まき!

# 朝日村高齢者ふれあい学習 開催(4月～6月の予定)

この学習会は、高齢者の皆さんが学習活動を通じて交流の輪を広げ、積極的に生きがいを見いだしていくことをねらいとしています。学習活動を楽しみながら新しい知識や交流を通して心身の健康を保ち、豊かな生活の糧としてください。

なお、コロナウイルス感染の状況により、日程や内容等が変わることもありますので、当面4月から6月までの予定をお知らせします。

期 日	内 容	会 場	講 師 等
4月23日(金)	★開講式 春の史跡巡り「古川寺見学とかたくり群生地散策」	古川寺	古川寺住職
5月21日(金)	副村長との懇談会 「朝日村の現状とこれからの村づくり」	マルチメディア センター	小池貴浩副村長
6月18日(金)	美術館見学 「丸山孝志刺しゅう絵画展」	朝日美術館	学芸員 丸山真由美さん

標準開催時間 午後1時30分～2時30分

## 福祉車両を貸し出しています

社会福祉協議会では、福祉車両（車イスが乗車できる軽自動車）の貸出を行なっています。車イスを利用されている方の、通院やお出かけなどにご利用ください。

電動アシスト装置を備え、  
車イスの乗降が  
容易に行えます。



- 利用できる方** 朝日村内にお住まいの車イスで外出される方と、その介助や運転を行なう方
- 利用方法** 事前の**予約が必要**で、貸出は**1日以内**です。車両の使用範囲は、周辺市町村までとなります。
- 利用料** **無料**（ただし、使用したガソリンを給油して返却していただきます。）

※詳しい内容については **総務・地域福祉係 電話99-2340** までお問い合わせください。

皆様からの  
あたたかいご寄付に、  
心からお礼申し上げます。



古川寺ゴルフコンペ会 様	一五、〇〇〇円
松下昌子 様	一〇、〇〇〇円
徳永利子 様	非接触体温計
匿名様	介護用品
上條吉人 様	一〇、〇〇〇円
柳澤秀雄 様	〇〇、〇〇〇円
匿名様	三〇、〇〇〇円
中村順司 様	五〇、〇〇〇円
三村篤志 様	六〇、〇〇〇円

令和二年十月から  
令和三年二月まで(受付順)

皆様からの  
ご寄付

福祉貯金箱へのご協力、  
ありがとうございました。



総額  
**302,503円**

令和2年度の福祉貯金箱は、総額302,503円をお寄せいただき、全額を福祉基金に積立させていただきました。

村民の皆さまをはじめ、取りまとめいただいた社協支部長さん、貯金箱の作成と開封作業をしていただいた創作ボランティア福寿会の皆さん、硬貨の集計に携わったJA松本ハイランド朝日支所の皆さんなど、ご協力いただいた全ての皆さまに心から御礼を申し上げます。